

## 投稿原稿チェックリスト

【各項目を確認してからチェック（✓）し、原稿と一緒に送って下さい。】

- 投稿規定を読み、内容を確認しました。
- 著者・共著者全員が、投稿原稿の内容を確認しました。
- 著者・共著者全員が、本学会会員です。
  
- 表紙に論文の種類（原著や報告など）を記載しました。
- 表題（論文題名）に商品名は用いていません。
- 表題（論文題名）は論文内容を的確に表現しています。
- キーワード（原著5語以内・その他3語以内）は適切に選択しました。
- 字数は、規定の範囲に収めました。
  
- 要旨には、目的・方法・結果・結論を簡略に記載しました。
- 本文は、
  - はじめに（目的を含む）・方法（対象と方法）・結果・考察・結論・引用文献・図表、英文要旨の順に記載しました。
  - はじめに（目的を含む）と方法を明確に記載し、これに対応する結果・考察・結論を記載しました。
  - 統計学的分析を行った場合、検定方法と検定結果を明記しました。
  - 略号を使用する場合は、最初に記載する箇所で、日本語・英語のフルスペルを併記しました。
  - 商品名を記載する場合は、商品名の後ろに上付きで®（registered trademark）を入れました。
  - ページ番号を入れました。
- 引用文献は、
  - 引用順に番号を付けて本文の末尾に列記し、本文中の引用箇所にその番号を挿入しました。
  - 投稿規定で規定・例示されている「形式・雑誌名・著者名の数」に従って記載しました。  
和文誌は正式名称を用いました。
  - 引用文献の雑誌名、年、巻、頁番号の表記に誤りがないことを確認しました。
- 図表は、
  - 図表は1点ごと1枚に示しました。
  - 図表番号を本文の説明箇所に挿入しました。
  - 図は説明文を図の下に、表は説明文を表の上に記載しました。もしくは図表の説明は別紙に記載しました。
  - 図は、白黒印刷しても分かるように描かれています。
- 患者や被験者を対象とした臨床研究では、倫理的配慮が必要な場合はその旨を、倫理審査委員会等の承認を受けている場合は承認番号を記載しました。
- 利益相反がある場合は、関係する企業・団体名等を本文中に記載しました。
- 再投稿の場合、査読者の「照会事項・意見」に対して、どのように応答したのかが分かるように回答書を付けました。

※ 投稿原稿について連絡事項等がありましたら、ご自由にお書きください。